

第 2021-S002 号
2021 年 4 月 27 日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部
本部長 宮部周作

第 34 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会の開催可否について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より日本ライフセービング協会（JLA）の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症の流行及び感染拡大防止に伴い議論を重ねた結果、2021 年 5 月開催予定の「第 34 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会」の開催延期を決定いたしました。詳細は以下をご参照願います。

競技会への参加を楽しみにされていた皆様には大変申し訳なく感じております。社会情勢を踏まえた判断となります。何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

(1) 開催延期とする競技会

第 34 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会 2021/5/8(土)~9(日)

(2) 延期の理由

- 開催地会場と隣接する地域にて緊急事態宣言が発出していること。
- 緊急事態宣言の期間と競技会日程が重なっていること。
- 緊急事態宣言を受けて、競技会に参加する出場者の参加が見込めないこと（課外活動の自粛、等）。
- 緊急事態宣言を受けて、競技会を支える人（スタッフや競技役員、など）の参加が困難であること（活動及び移動の制限、等）。

(3) 今後の対応について

- 2021 年度秋から冬の時期への延期開催を目指す。
- エントリー情報と参加費の扱いは以下の対応を予定している。
 - ◇ エントリー情報と参加費は、保留預かりとする（現時点では返金しない）。

- ◇ 延期開催となった場合
 - ① 既にエントリー済みで、新日程でも出場する場合
エントリー済みの情報と参加費を、そのまま活用する。
 - ② 既にエントリー済みで、新日程では出場できない場合
募集要項/参加規程に従って参加費を返金する。
 - ③ 現状エントリーしていないが、新日程にて出場できる場合
追加エントリー対応を行う（要参加費）。
- ◇ 延期開催が困難となった場合
募集要項/参加規程に従って参加費を返金する。

(4) その他

「第 34 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会」以降の競技会については、引き続き社会情勢を鑑み、またその時の状況をみながら競技会ごとに開催の可否について検討をする。

以上

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部
info@jla.gr.jp

